（別記１－４様式）

令和　年　月　日

福島市長　殿

◯◯◯地区地域資源保全会

代表

令和　　年度　多面的機能支払交付金に係る地域資源保全管理構想の届出書

　多面的機能支払交付金実施要領（平成26年４月１日付け25農振第2255号農村振興局長通知）第１の２の（２）に基づき、別添のとおり、地域資源保全管理構想を提出します。

（別添）

○○○地区地域資源保全管理構想

（令和　年　月作成）

１．地域で保全管理していく農用地及び施設

（１）農用地

　　　田：　　a　畑：　　　a　草地：　　　a　計：

（２）施設

水路：　　　m　農道　　　m　ため池　　　箇所

（３）その他施設等　　　箇所

施設名：

２．地域の共同活動で行う保全管理活動

（１）農用地について行う活動

（２）水路、農道、ため池について行う活動

（３）その他施設について行う活動

３．地域の共同活動の実施体制

（１）組織の構成員、意思決定方法

　　・組織の構成員（農業者：　　　人、農業者以外：　　　人）

　　・意思決定方法

（２）構成員の役割分担

　　① 農用地について行う活動

　　② 水路、農道、ため池について行う活動

　　③ その他施設について行う活動

４．地域農業の担い手の育成・確保

※人・農地プラン等を基に、担い手農家、農地集積の現状及び目標を記載する。

（１）担い手農家の育成・確保

（２）農地の利用集積

５．適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

・作成後５年程度を見通し、今後の課題、目指すべき姿、そのために取り組むべき活動・方策を記載する。

（取り組むべき活動・方策の例）

　・組織体制の強化や活動の拡大を図るための広域組織化やＮＰＯ法人化

　・農地や施設、地域環境を保全するための農地周辺部の活動拡大や遊休農地の有効利用

　・地域を守る取組の魅力を情報発信する活動、活動への新たな参画者を募る活動

　・地域の景観・環境の維持等、地域資源の魅力を高め、関心を高める活動

　・保全管理の省力化のための簡易な基盤整備や機械化、保全管理に必要な施設整備